

## 情報公開文書

# リクルートのための揭示文書

### 課題名：外国人患者対応記録の改訂へ向けたインタビュー調査

#### 1. この研究の目的

インタビューから共有が必要な情報を明確にし、ケースカードを用いて標準化された報告ツールとして活用することを目的とします。

#### 2. この研究の方法

- 1) 医療通訳者、医療コーディネーターに、共有が必要な情報とケースカードの役割と意義についてインタビューを行います。
- 2) ケースカードの改訂後に、ケースカードの改善点について医療通訳者、医療コーディネーターからインタビューを行います。

#### 3. 予期される効果および副作用

ケースカードの改訂を通して、見落としはけない情報を共有する仕組みが生まれ、各部門への報告がスムーズとなり、外国人患者への安全な医療提供の醸成が促進されることにつながると期待しています。

#### 4. 他の研究方法の有無およびその内容

なし

#### 5. この研究参加の任意性と参加同意・撤回の自由

インタビューでの回答は任意であり、一度同意をしても撤回することはできます。回答は任意であり、回答の有無によって不利益をこうむることはありません。途中で中止したいときは、「中止したい」とご遠慮なくお知らせください。その場で中止いたします。話したくないことについては、お話しいただかなくて構いませんので「話せない」と伝えてください。インタビュー後は撤回ができませんが、個人が特定されることはありません。

#### 6. 倫理的配慮について

本研究は、当院の倫理委員会の審査を受け実施しています。インタビューにおいて、回答された内容は個人が特定されないように細心の注意を払います。また、内容は研究の目的以外には使用しません。インタビュー時の会話は同意が得られれば録音させていただきます。適切な方法で廃棄処理をしますので、外部に漏れることはないことはありません。

#### 7. 問い合わせ先

国立国際医療研究センター病院

研究責任者 看護部・国際診療部 別府佳代子 [kbepu@hosp.ncgm.go.jp](mailto:kbepu@hosp.ncgm.go.jp)

